

32号

題字 六ッ美南小
2年 太田圭輔



岡崎市特殊教育推進協議会

平成7年3月4日発行



阪神大震災と 災害弱者

常磐小学校長

稲葉浩之

一月十七日の早朝、兵庫県南部をマグニチュード七・二の大地震が襲った。淡路島北部・神戸・芦屋・西宮・宝塚などで死者・行方不明者五千人以上に達し、関東大震災以来の大惨事となった。

高速道路・線路・家屋・ビルなどが倒壊し、下敷きになる人が続出した。神戸の市民病院では、五階部分が崩れ落ち、患者・看護婦など三十九人が生き埋めになり、後に二十七人が救出された。また各地で大規模な火災も発生した。被災者は、避難所などで電気・水・ガスが来ない不便な生活を送ることになった。

特に障害を持つ人々にとっては、過酷な状況であったようだ。

「地震時に補聴器を外していたので、何も聞こえず不安だった。」

「（部屋で）一人だけでは、テレビのニュースも手話通訳がないので分からず、不安になった。ファクスも不通のままだった。」

「（避難所で）寝ている人を踏まないようにと思うと、目の見えな私たちは一人で歩くこともできなかった。」

「握り飯や飲料水が支給されるといっても、どこで配っているのか場所は見えないし、人が並んでいることも分からない。困惑するばかりだった。」

愛知県では、会社が被災者に車いす五十台を贈ったこと、協会が被災した障害者を県内の施設で受け入れたことを新聞記事で見た。

「災害弱者」救済の必要性を痛感した阪神大震災であった。

特殊学級進路指導委員会

事業所見学会

工場見学・講演・交流会

二月八日に、生徒六五名、保護者二八名、教師二七名、総計百二十名の参加を得て、事業所見学会が行われました。この見学会は、岡崎公共職業安定所の紹介で、見学地が決まり、午前中を見学、午後から生徒の交流会と、保護者・教師の研修として講演会という形で

行われているものです。今回は、エラストック(石・鉄の切断器具)・岡崎パン・矢作産業(自動車関係のプラスチック製品)をそれぞれ二班に別れて見学し、講演会に豊田高等養護学校校長馬場重夫先生をお招きして研修をしました。社会での自立を考える場合、「働く」ということは、欠かせない条件のひとつであると考えます。「働く」ということを実際に見て、子供達がどのように感じ考え変化したか」を学校生活・家庭生活で生かしていくことがこの見学会の第一の目標です。そして、教師・保護者の「自立」に対する考えが、深まっていく機会になればと思います。

事業所見学会

講演会に参加して

南中 浦野 久子

県立豊田養護学校長の馬場重夫先生には、翌日に来年度の入学者選考を控え、そして今年度第一回の卒業生を送り出すという大変お忙しい時期にもかかわらず、わざわざ岡崎の中学生を持つお母さん方と先生の為に来ていただきました。詩の朗読に始まり朗読に終わるという心温まるお話の中に、障害者の自立に向けて周囲の者が何を成すべきかをお話してくださいました。その中である障害児を持つ母親の言葉「最近になってこの子のための人生でなくこの子のおかげの人生と考えるようになりました。」という一言が心に響きました。「A男のために。B子のために。」と、二人のおかげでどんなに楽しかったか、そして考えが広がったか、感謝の思いでいっぱいになります。



卒業後の援助

障害基礎年金について

岡崎市役所 国保年金課

卒業されますと、会社に勤められた、作業所に通うかたなど、それぞれの道を歩くことになられると思いますが、二十歳になりますと、いずれかの公的年金制度に加入していただくこととなります。と同時に、障害基礎年金の請求ができます。

障害基礎年金は、障害者本人に支給されるものであり、障害者自身の生活の経済的基盤となるものですから、忘れずに請求しましょう。年金は本人から請求がないかぎり、自動的に給付を行うことはありません。

では、障害基礎年金を請求するには、年金請求のための診断書の用紙が市役所国保年金課年金係にありますので、まず、窓口で用紙を受け取り、この診断書で二十歳の時点での障害の状態を精神保健指定医または、精神科の医師に記入してもらい、

市役所国保年金課年金係へ請求していただくこととなります。提出されました診断書の内容により、障害の程度が国民年金法施行令別表の一級または二級に該当しますと、障害基礎年金が支給されます。療育手帳の判定がそのまま障害の程度とはなりませんので、ご注意ください。

年金額は障害の程度により決まります。平成七年四月改定の年額は、一級で九八万一九〇〇円、二級で七八万五五〇〇円となり、年六回にわけて、偶数月に支払われます。なお、二十歳前からの障害についての年金の支給は、本人の所得制限があり、限度額を超えた所得がありますと、翌年、年金の支給がとまる場合があります。

年金のことは、わからないとか、めんどうだからと放置せず、二十歳が近づきましたら、お気軽に市役所国保年金課年金係にご相談ください。



学級スナップ

ぼくの友だち コッケたち

岩津小 三組

「おはよう コッケちゃんたち 元気だった？」

こんな言葉で三組の一日は始まります。初めは怖くて泣きそうなお顔をしながら、えさを与えるのが精一杯だったK君も、今では、「あつ、またけんかしてるよ。先生、行こうか。」

と、教室にいてもけんかの仲裁をかってるほどたくましくなりました。又、あまり話ができなかったU君とも、この活動を通して心が通い合うようになりました。まさしく、生き物は物言わぬ友だちなのです。今日もまた、二人の活動は続いています。泥はねのついた顔をピッカピカに輝かせながら。



ドイツの風に吹かれて

— 海外研修報告 —

竜海中 鳥井 裕之

平成六年十月十四日から二十三日間の日程で、愛知県教職員海外研修団のドイツ班の一員として、ヨーロッパを訪れる機会に恵まれた。主に、旧西ドイツのフライブルグ市とビーレフェルト市に滞在し、学校など教育機関の視察・研修を行った。

職業教育

ドイツでは、マイスター制度を頂点とした職業教育が充実している。中等教育（中学校）を修了して職業につくための職業学校がある。職業学校の特徴としては、週のうち一日から二日学校で基礎的な学習をし、残りは企業内で専門的な実習を行うことである。職業教育で感心したことは、生徒の適性にあった業種が見つかるまで繰り返し教育を受けることができることである。職業学校では最新の機器を用いながら、将来の夢を実現するために、生きがいを持って学習する生徒の姿に感銘を受けた。

学校教育

ドイツでは、飲食店を除いた一般の商店は、午後六時頃には店を閉めてしまう。土曜日午前中だけであり、日曜日は店じまいである。これは法律で定められている。こともあるが、夜や休日は家族と過ごすという国民性によるものだということを聞いた。カトリック教徒の多いフライブルグ市では、教会の鐘の音に合わせてミサに集う家族連れ姿が多数見られた。家族の絆を大切にしている生活習慣に感心した。

訪問した両市とも、環境問題に真剣に取り組んでいる。資源のリサイクルを推し進めており、ごみ

の分別収集を行っている。また、一般家庭も商店街も華美な夜間照明をしていない落ち着いた町並みが続いていた。市民の意識として余分なエネルギー消費をしない生活を心がけている姿に温かみを感じた。

特殊教育

ドイツでは、マイスター制度を頂点とした職業教育が充実している。中等教育（中学校）を修了して職業につくための職業学校がある。職業学校の特徴としては、週のうち一日から二日学校で基礎的な学習をし、残りは企業内で専門的な実習を行うことである。職業教育で感心したことは、生徒の適性にあった業種が見つかるまで繰り返し教育を受けることができることである。職業学校では最新の機器を用いながら、将来の夢を実現するために、生きがいを持って学習する生徒の姿に感銘を受けた。

学校教育

ドイツでは、飲食店を除いた一般の商店は、午後六時頃には店を閉めてしまう。土曜日午前中だけであり、日曜日は店じまいである。これは法律で定められている。こともあるが、夜や休日は家族と過ごすという国民性によるものだということを聞いた。カトリック教徒の多いフライブルグ市では、教会の鐘の音に合わせてミサに集う家族連れ姿が多数見られた。家族の絆を大切にしている生活習慣に感心した。

訪問した両市とも、環境問題に真剣に取り組んでいる。資源のリサイクルを推し進めており、ごみ

校では自由学習という時間があり、子供たちが自分で課題を選定しタ イプライターやカラフルな教具を使って伸び伸びと学習する、かわいくて明るい笑顔が印象的であった。

特殊教育は、基本的には障害の種類によって設置されている特殊学校によって行われている。中度の発達遅滞児に対する特殊学校もあり手厚い教育がなされているようである。特に、特殊学校の中で行われている職業教育の充実ぶりには感心した。身体障害児のための特設学校で、補装具をつけながら、職業訓練を受けている生徒の真剣なまなざしが今でも忘れられない。

学校教育

ドイツでは、飲食店を除いた一般の商店は、午後六時頃には店を閉めてしまう。土曜日午前中だけであり、日曜日は店じまいである。これは法律で定められている。こともあるが、夜や休日は家族と過ごすという国民性によるものだということを聞いた。カトリック教徒の多いフライブルグ市では、教会の鐘の音に合わせてミサに集う家族連れ姿が多数見られた。家族の絆を大切にしている生活習慣に感心した。

訪問した両市とも、環境問題に真剣に取り組んでいる。資源のリサイクルを推し進めており、ごみ



がんばってます (4)

安城養護学校高等部二年

大須賀 義典君

僕が、自転車で学校へ通い始めておよそ二年になります。友達は

スクールバスを利用していましたが僕は自分の力で通ってみようと決心しました。入学前から何度も何度も練習して道を覚えめました。雨の日や寒い日はとてもたいへんですが、少しくらい熱があっても、二年間ほとんど休まないで通った



ことが僕の自慢です。学校はとても楽しくて、国語や数学、作業などの勉強のほかに僕の好きなサッカーもやっています。一生懸命に勉強して、卒業したら会社で働きたいと思っています。



教材教具

サークル 『お金シール』

今年度のサークルの大きな目標として『模型の貨幣(お金シール)の開発に取り組みました。算数・数学科の中で、金銭の取り扱いは重要な目標の一つです。先生方と話をしながら『実際のお金を用いても効果が上がらない。』「学習するにあたり、何かよい教材はないか。」との意見を頂き、サークルとして取り組むことになりました。

是非、皆様にご活用して頂き、より効果的な利用方法を考えていきたいと思えます。よろしくお願ひ致します。

お金シールのお問い合わせは、各校特殊学級担任にお申し出下さい。

貨幣の大きさ・色・見栄え等の検討をし、なるべく本物に近い模型となるよう進めました。私達だけでは、製品化することが難しく教材社さんからも援助を仰ぎ、ようやく一応の完成となりました。

八十名の顔を 思い浮かべて

志賀 忍

振り返ってみると、八十名の顔が次々と浮かび「あの時は、ああすればよかった。」「あの子には、もっとこういうことを……。」と心残りのことばかりである。

・広幡小のころ
担任した年から、低と高の二学級になった。従って、新たに入級してきた子の方が多かった。性格も「促進学級」的なものになり、国語・算数等は担任で、音楽・体育等は交流を考え、親学級で学習した。

能力差は大きかった。この能力差にどう応じるかが大きな課題であった。復式学級用の教科書に目をつけ、これを参考に算数のワークブックを作成したり、教具を工夫したりして対処した。

・南中のころ
印刷の作業学習で実を上げていたが、ここにも「促進学級」の波が打ち寄せてきており、私が担任

した時は、ほかに一年生(十三名)と二年生(十三名)の促進学級も編成され、三学級でのスタートであった。

「ぼくらのクラスは小さいけれど……。」と毎年の文化祭の学級発表会では、子どもと担任、他のクラスに負けぬよう力いっぱい歌った。

・竜美丘小のころ
難聴学級(一年生三名)が設置された時であった。普通学級との交流を重視し、学年全学級同じ時間割であった。二つの特殊学級の子どもたちは、各学級に分かれ、国語・算数以外は、殆ど健常児と共に学び行動した。

子どもたちが集団の中で学ぶことは大きい。健常児の行動を見まねて学ぶことの大切さを目にすることが多々あった。

日直として朝の会の司会などみんなの前で上手にやったり、係活動で活躍したり、食べようとしたかった給食を食べるようにになったり、各学級の子どもたちと各担任のあたたかい励ましや協力のもとがんばり成長していった。

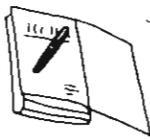
子どもに教えられ、多くの方々に支えられての日々であった。

夏休み 冬休み 日誌

小中学校では、各学年ごとに用意された夏休みと冬休みの日誌があります。特殊学級在籍の子どもたちにも星一、星二、星三の段階に分かれた三種類の日誌が用意されています。

三河地区のそれぞれの市町村から特殊学級の先生を中心に約二十名で原稿の制作にあたっています。また、イラストやカット担当の美術専門の先生もいます。

日誌にとりあげる内容は、季節や地域、子どもの生活面など幅広いものになっています。国語や算数の問題は取り組みやすいものですが、長期の休みこそ、工作や楽しい遊び、地域のお話などにもふれてもらえるように編集の話し合いを重ねてつくられます。



表彰 県特殊教育推進連盟から

- ・教育功労者(岡崎市)
篤志家 筒井政次様(製本業)
- ・顕彰児童生徒
南中三年 松井健治君

楽しかった小学校

美合小 山本 司

ぼくは、小学校が大好きでした。先生と友だちが大好きでした。先生は、いろんなことをたくさん教えてくれました。ありがとうございました。

今度ぼくは、小学校を卒業します。ちょっとさみしいです。

四月から中学生になります。ぼくは、もっと強くなってがんばりたいと思います。

息子と私の六年間

山本 美枝子

息子は、六年間ほとんど休まず毎日笑顔で、登校してくれました。本当によくがんばってくれました。そして、先生方から多くの事を教えて頂きました。そんな息子の成長と共に、私も六年間いろんな場面に出会い、障害を持つ子供の親として、少し成長でき強くなれた事に感謝しています。

四月からは新しい生活が始まります。私も息子と一緒に中学に入学するつもりでがんばります。

卒業おめでとう

豊田高等養護学校に

合格して

岩津中 岩本 剛一

今日は、豊田高等養護学校の合格の日でした。僕の受験番号があったので、お母さんと坂田先生が大喜びをしてくれました。

学校に帰ったら、クラスのみなが「合格おめでとう」と拍手をしてくれたのでうれしかったです。

職員室へ行ったら、たくさん先生があく手をして下さり、やさしく「おめでとう」と言われました。本当にうれしかったです。

ありがとう

岩本 節子

豊田高等養護学校に合格できたときは、「ありがとう」だけでは言い尽くせませんが、それを言うのが精一杯でした。

わが子もがんばりましたが、やはり、周りの先生方、友達のおかげだと思えます。

運悪く合格できなかった人のことを忘れることなく、これからも自立へ向けて、一步一步前進して欲しいと思います。